

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【美園南中学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	【学習上の課題】 教科や学年によって、定着度に差が見られる。また、自らの学びをメタ認知し、自己調整していく力が弱い。 【指導上の課題】 生徒が主体となり、個に応じた内容を学習する授業展開とそのファシリテーションができていない。	⇒ 教師主導のインプットさせる授業・場面と、主体的に学習に取り組むアウトプットの場面の多い授業の比率をアウトプットに寄せる。基本的な知識はICTを効果的に用いた家庭学習で身に付けるよう指導する。その際、デジタル教材を用いて、知識のインプット、反復・習熟を図る。
思考・判断・表現	【学習上の課題】 複数の知識や技能を組み合わせて表現すること。また、思考力を問う問題への取り組み状況に二極化が見られる。 【指導上の課題】 インプットさせる授業展開の時間比率が多い。また、取り組み状況を見とり、評価できていない。	⇒ 表やグラフの特徴や傾向から、言葉や数を用いて表現する活動の場を意図的に設定する。単元や章、節ごとの学習の区切りにおいて、自分の言葉で学習内容・取り組み状況をまとめ、整理する。

⑤	評価(※)	調査結果分析(7~8月) 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒の振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現	結果提供(7月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

調査結果分析(7~8月)
①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)
③分析共有(児童生徒の実態把握)
職員会議等

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)